取扱説明書

カーテシ線
(Pポジション線兼用)
Be-963

はたらき

カーテシ線としてのはたらき
リモコンでエンジン作動中、運転席側のドアをあけるとエンジンを強制停止させることができます。(ターボタイマー作動中はドアを開けてもエンジンは停止しません。)また、ドアを開けると、オートロック機能をキャンセルすることができます。

Pポジション線としてのはたらき
ターボタイマー作動中、シフトレバーがパーキング[P]以外でイグニッションキーが抜けてしまう車輌に接続します。

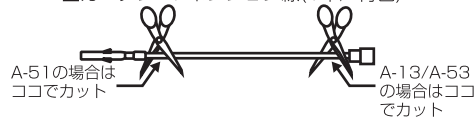
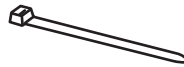
⚠ 注　意

●取付けにはサーキットテスター又は、検電ドライバー、プライヤー等が必要です。

取付できない製品があります。対応製品を確認して下さい。

はたらき

本製品には下記のものが含まれています。

■カーテシ・Pポジション線(1本／青色)　　■エレクトロタップ(1個)

■インシュロック(1本)　　■取扱説明書(本紙1枚)

Be-963の取付方法

カーテシ線として使用する場合

1 運転席側ロアーセンターピラーのカバーをはずします。
※外せない場合は、カーテシスイッチをはずします。

2 車両側カーテシ検出線をテスター等で探します。
※カーテシ線を外した場合は、スイッチ本体の金属部をボディーアースに接触させます。

3 カーテシ線（青色）と車両側カーテシ検出線をエレクトロタップで接続します。A-51は[5]へA-13/A-53は[4]へ。

4 A-13/A-53はメインユニットに接続しているコネクターを外してからカーテシ線の端子をコネクター(カーテシ線接続口)へ差し込んでください。差し込む場所は各取扱説明書で確認してください。
※カーテシ線は一度差し込むと差し換える事ができませんので位置を間違えないよう注意してください。
※機種によって接続口が異なりますので注意してください。

5 A-13/A-53はコネクターをメインユニットに差し込んでください。

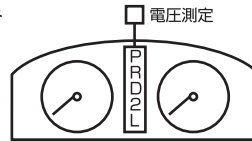
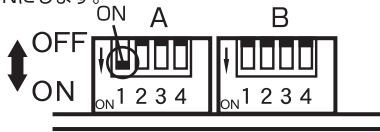
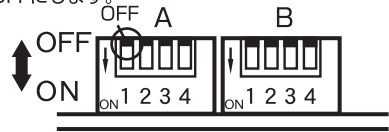
A-51はメインユニットのカーテシ検出線(青)とカーテシ線(青)のギボシ端子を接続してください。

6 カーテシ配線の確認を行ってください。
1.リモコンでエンジンを始動させてください。
2.車の運転席側ドアを開けてください。
3.エンジンスターターの取扱説明書に記載されているLED確認表のカーテシエラー表示をしてエンジンが停止すれば正常です。

※商品により 16P ハーネスの接続する場所は異なりますので必ず各商品説明書を参照して下さい。

Be-963の取付方法

Pポジション線として使用する場合　例：A-53/55

(ターボタイマーを使用する場合、シフトレバーがパーキング[P]以外でIGキーが抜けてしまう車輌に接続します。)

2 車輌側PポジションインジケーターランプにPポジション線を接続します。

3 Pポジション配線の確認を行ってください。

1.ターボタイマーの設定をして、シフトレバーをニュートラル[N]にし、IGキーをOFFにします。

2.エンジンスターターの取扱説明書に記載されているLED確認表のPポジションエラー表示をしてエンジンが停止すれば正常です。